

『しっかり積んで、優しく運ぼう』

コンテナ輸送品質向上キャンペーン実施中！！

2023年10月1日(日)～11月30日(木)

- 鉄道コンテナ輸送は、お客様からお預かりした大切な荷物を、JR貨物と利用運送事業者が一体となって運ぶ、ドア・ツー・ドアの一貫輸送です。
- お客様に鉄道コンテナ輸送を安心してご利用いただくため、関係者が一体となって取り組むキャンペーンとして、本年度で13回目となります。

キャンペーン期間中の取り組み

『しっかり積む』

★貨物事故削減およびコンテナ輸送の安全性向上に取り組めます

JR貨物、利用運送事業者、荷役作業会社、私有コンテナ所有者が一体となって取り組みます。

◎駅頭パレットデポを活用した養生資材レンタルの実験

- ・貨物事故防止に有効な養生資材の利用を促進するため、一番ネックとなる資材返送の課題に対し、駅頭パレットデポ運営会社と協力して、トラックボードの片道貸出しをおこなうとともに、その往復利用に向けたマッチングを試みます。

◎養生の改善

- ・貨物事故発生頻度の高い区間・貨物をターゲットとして養生の改善に取り組めます。必要な資材については、JR貨物が30万円を上限に負担します。

◎私有/ISOコンテナ輸送の安全性向上

- ・私有/ISOコンテナの託送前点検を適切に実施するため、利用事業者等向けにビジュアルで訴求するリーフレットの作成配布します。
- ・駅に持ち込まれた私有/ISOコンテナの状態が適切であるか駅頭で確認し、その情報をコンテナ所有者と連携します。

◎JRコンテナ清掃返却の促進

- ・きれいなコンテナをご利用いただくために、利用運送事業者と一体となって、コンテナ返却時の清掃状態を確認し、清掃返却意識向上を図ります。

『優しく運ぶ』

★コンテナ取扱中の安全確保と貨物事故防止、および良質なコンテナの提供に取り組めます

◎コンテナのハンドリング回数削減実験

- ・T-DAP(トラックドライバー用アプリ)の機能を利用し、利用運送事業者による配達予定日時の事前入力で、貨物駅構内フォークリフトによるコンテナ移動等ハンドリング回数削減効果を検証します。

◎フォークリフトオペレーターによる「安全で丁寧な荷役作業」の実践

- ・コンテナ自体を傷つけない安全作業、及び積載物に優しい作業を行うため、その方法について、各オペレーターが自ら考え、実践します。また、全国荷役競技会を開催し、オペレーターの荷役事故防止に対する意識の向上とスキルアップに努めます。

◎コンテナ修繕技能の向上

- ・良質なコンテナの提供を継続して行うため、JRコンテナ修繕業務に携わる社員に対する技能向上会を開催し、修繕技能の維持向上を図ります。

◎貨物駅構内コンテナホームの路面修繕

- JR貨物ホームページのキャンペーン特設コーナーから、養生資材の活用方法や振動特性等の調査研究成果を閲覧できます。

- キャンペーン期間中は啓発のため、JR貨物各駅等に「のぼり」を設置します。



日本貨物鉄道株式会社
JAPAN FREIGHT RAILWAY COMPANY

公益社団法人 全国通運連盟

公益社団法人 鉄道貨物協会